

下京雅学校だより

第2回 学校評価特別号

令和7年3月 京都市立下京雅小学校

＜めざす子ども像＞

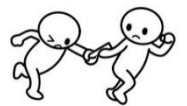
すすんで考え、学び続ける子ども

みんなと一緒に、学び合う子ども

自分を信じ、前向きにたくましく生きる子ども

第2回

学校評価アンケート

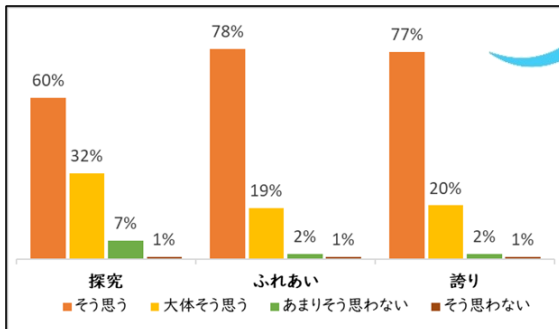


平素は、本校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございます。
さて、冬季休業前に令和六年度第二回学校評価アンケートを実施させていただきました。前回に引き続き、アンケートフォームでのご回答にご協力いただきましてありがとうございます。
学校評価特別号にて第二回のアンケート結果と分析内容についてお知らせいたします。学校現場においても、様々な改革の必要性が叫ばれている昨今です。今回の学校評価の結果を受けとめ、よりよい学校教育の在り方を追求し、今後につなげていきたいと考えております。
また、ご家庭におかれましても、お子さんとの関わり方や、学校・地域とのつながりについて考える「種」にしていただけたらと思います。

めざす子ども像〈探究・ふれあい・誇り〉に関わるアンケート結果

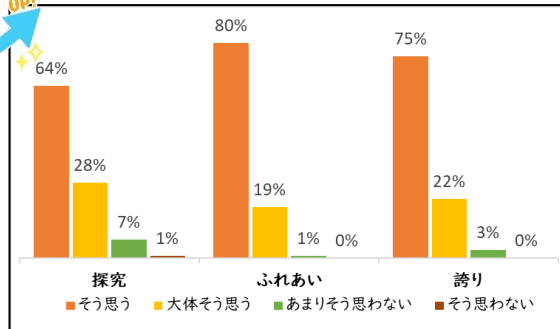
第一回 児童の結果

回答数 351



第二回 児童の結果

回答数 342

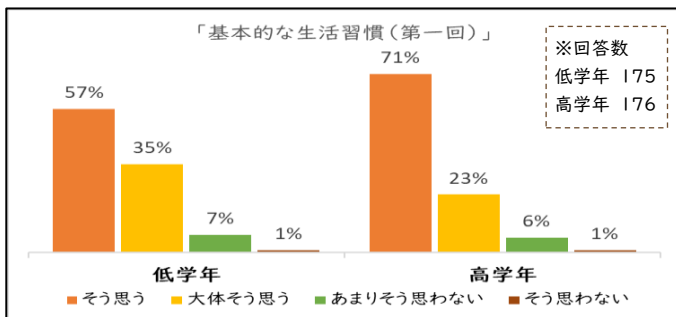


本校の教育活動で大切にしている〈探究・ふれあい・誇り〉に関するアンケート結果では、おおむね上昇傾向が見られました。第二回でも9割以上の子ども達が肯定的な意見を回答しています。日々の教科の学習や、5大フェスティバル等の行事を通して、〈探究・ふれあい・誇り〉への意識が高まってきているのではないかと思います。この3つの力は「生きる力」につながるものだと考えています。来年度に向けてもこの3つの力を大切にしながら教育活動を進め、未来を生きる子ども達の成長につなげていけたらと思っています。

健康や安全を意識しながら生活できるといいですね

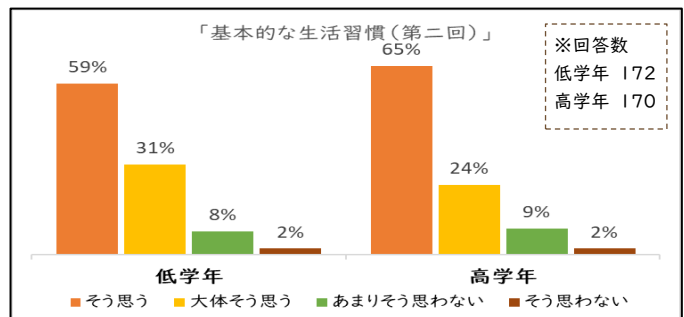
「基本的な生活習慣（第一回）」

※回答数
低学年 175
高学年 176



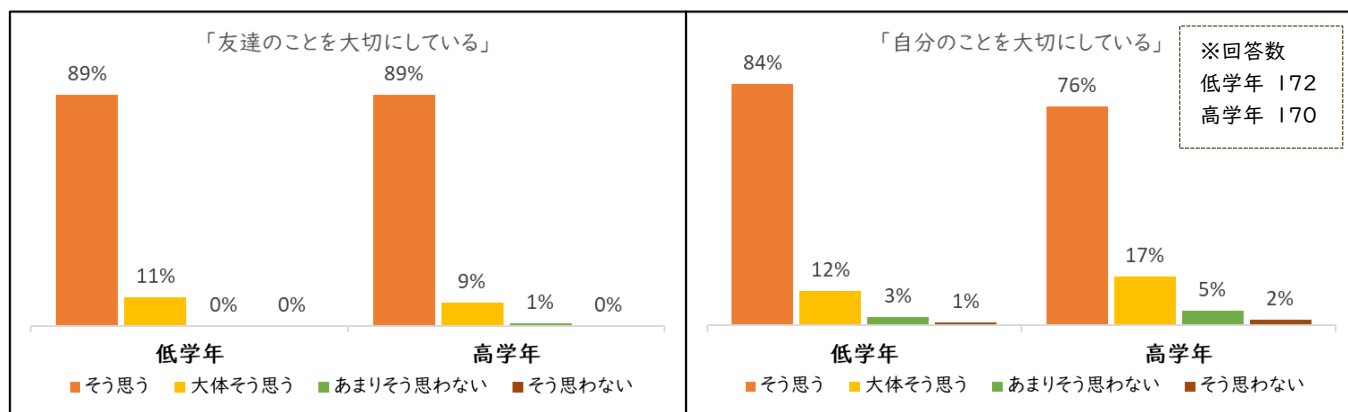
「基本的な生活習慣（第二回）」

※回答数
低学年 172
高学年 170



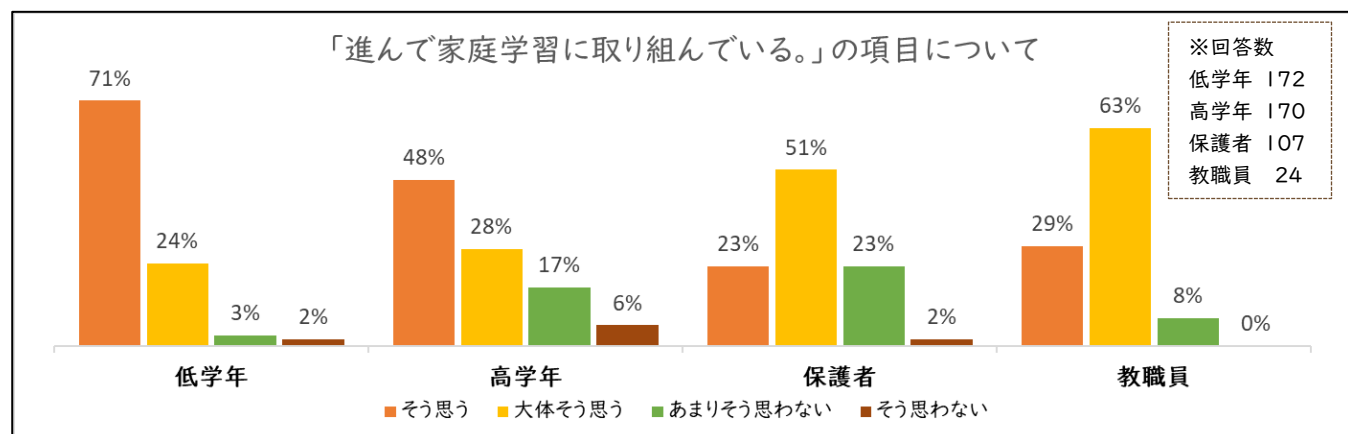
「基本的な生活習慣が身に付いている」の項目を第一回の結果と比べてみたところ、「そう思う」の回答率で低学年は2%の上昇、高学年は6%の下降傾向が見られました。このように、低学年は上昇し、高学年では下降する結果は、「安全に気を付けながら生活している」や「毎日、朝ごはんを食べている」の項目にも共通していました。このことから、高学年になるにつれ、健康や安全に対する意識が薄れてきていると考えられます。成長に関わる大切な時期でもありますので、今一度気を付けることができるよう、働きかけていきたいと思っています。

「友達や自分を大切に」 一人一人がかけがえのない存在です。



「友達のことを大切にしている」や「自分のことを大切にしている」についての回答では、多くの児童が「そう思う」を選択している一方で、「自分のことを大切にしている」の項目では一部「そう思わない」を回答している児童がおりました。全体的な数値も「友達より自分のことを大切にできていない」という傾向にあるので、気になりました。他人を大切にすることはもちろん素晴らしいことなのですが、それと共に自分も大切に、一人一人がかけがえのない存在として自己肯定感を高めていけるようにしていきたいと思います。

家庭学習 の習慣が身に付くように…



「進んで家庭学習に取り組んでいる。」の項目では、低学年と高学年との違いや、子どもと大人の違いが見られました。家庭学習となると学校からの宿題が主になると思いますが、高学年になるにつれ「進んで」取り組んでいる児童が少なくなっています。背景には、宿題が作業化し、「何のためにしているのか」という部分が欠けてきているのではないかと考えます。学校としては「学ぶ習慣が身に付くように」という思いで毎日宿題を出していますが、児童自らが主体的に取り組めるよう、今後出し方も工夫していけたらと思います。

【保護者編】今年度、お子さんの成長を感じられた場面について教えてください。

家庭での会話で、興味がある社会科の話題を、楽しそうに詳しく話してくれること。少しずつ勉強に関心も持ってくれていること。

相手の意見もきちんと聞いて、解決しようとしたり、自分の意見だけを押し付けるのではなく、お互いに納得できるような声かけをしたりすることができるようになった。

1学期は一緒に学校の準備をしていたが、最近は自分でするようになった。友達との関係や自分の思っていること、考えていることを話すのがとても上手になった。

入学した頃は保育園からのお友達も少なく、うまくやっていたのか心配だった。お友達もたくさんできて楽しく通っている姿を見ると安心し、成長したんだと感じた。

下級生に対しての配慮が出来るようになった。自らいろんなことを取り組めるようになっている。

テストの勉強をしっかりと自分からやっていた。友達とも一緒に勉強しているようで頼もしく思った。

記述式アンケートにおいて、「今年度、お子さんの成長を感じられた場面について教えてください。」と保護者の方々にお願いいたしました。一部になりますが皆様にご紹介させていただきます。(※表現を一部修正しております。ご了承ください。)

令和6年度 第二回学校評価アンケート		保護者			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
確かな学力	授業が楽しく分かりやすいと言っている。	29%	62%	8%	1%
	【探究】目標をもって自ら進んで学習に取り組もうとしている。	23%	57%	20%	0%
	先生や友達の話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかりと話している。	28%	59%	11%	2%
	自ら家庭学習に取り組んでいる。	23%	51%	23%	2%
	学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。	26%	40%	25%	8%
豊かな心	楽しく学校に通っている。	52%	41%	6%	1%
	【ふれあい】友達の思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとする心が育っている。	50%	49%	2%	0%
	いつでもどこでも誰に対しても、進んで気持ちのよいあいさつをしている。	31%	51%	18%	0%
	【誇り】感謝の心をもって、自分らしく生活している。	38%	58%	4%	0%
	学校や社会のルール・マナーを守って生活している。	54%	42%	4%	0%
健やかな体	基本的な生活習慣が身についている。	33%	56%	11%	0%
	外で遊ぶなどして体を動かしている。	35%	46%	19%	1%
	安全に気をつけながら生活している。	35%	60%	5%	1%
	毎日朝ご飯を食べている。	79%	19%	2%	1%
	家での食事において栄養バランスを考えて食べることができている。	33%	61%	7%	0%
いじめ防止	自分のことを大切にしている。	54%	43%	3%	0%
	友だちのことを大切にしている。	62%	38%	0%	0%
	「いじめは絶対に許されないことである」ことを意識して友達と関わっている。	60%	39%	0%	1%
家庭・学校・地域の連携	学校は、ホームページ・学校だより・学習予定表などで、子どもたちの様子を伝えている。	48%	50%	2%	1%
	学校は、学習や学校生活で困りがあったとき、誠意ある対応をしている。	45%	50%	5%	0%
	学校は、地域やPTAと共に、子どもたちの安全を守ろうとしている。	40%	55%	5%	0%
保護者ご自身	子どもが自ら学ぼうとする気持ちを高める工夫をしている。	17%	76%	7%	0%
	子どもの間違った言動や行動に対して、毅然とした態度で接している。	47%	48%	5%	1%
	生活習慣を整えるために、子どもとルールや約束事などを決めて生活している。	36%	59%	5%	0%
	自分の命を大切にすること、他者の命を大切にすることについて、子どもと共に考える時間を大事にしている。	50%	43%	7%	0%
	学校からの発信について目を通し、学校生活について子どもと共有する時間を大切にしている。	33%	58%	8%	1%

令和6年度 第二回学校評価アンケート		低学年 1～3年生				高学年 4～6年生			
		そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わない	そう思わない	そう思う	大体 そう思う	あまり そう思わない	そう思わない
確 かな 学 力	授業は、楽しくて分かりやすい。	72%	26%	2%	1%	66%	26%	6%	1%
	【探究】目標やめあてをもって、進んで学習に取り組もうとしている。	66%	29%	5%	0%	62%	28%	9%	1%
	先生や友達の話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかりと話している。	59%	33%	6%	1%	61%	32%	7%	0%
	進んで家庭学習に取り組んでいる。	71%	24%	3%	2%	48%	28%	17%	6%
	学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。	59%	28%	9%	3%	38%	28%	19%	15%
豊 かな 心	学校は楽しい。	85%	10%	3%	1%	71%	24%	2%	2%
	【ふれあい】友達の思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとしている。	81%	17%	2%	0%	78%	21%	1%	0%
	いつでもどこでも誰に対しても、進んで気持ちのよいあいさつをしている。	65%	24%	8%	2%	59%	25%	14%	1%
	【誇り】感謝の心をもって、自分らしく生活している。	82%	16%	2%	0%	69%	28%	4%	0%
	学校や社会のルール・マナーを守って生活している。	74%	22%	3%	1%	65%	32%	3%	0%
健 やか な 体	基本的な生活習慣が身についている。	59%	31%	8%	2%	65%	24%	9%	2%
	外で遊ぶなどして、体を動かしている。	77%	17%	4%	2%	65%	19%	11%	4%
	安全に気をつけながら生活している。	90%	9%	1%	1%	86%	13%	1%	1%
	毎日、朝ご飯を食べている。	90%	8%	1%	1%	87%	9%	3%	1%
い じ め 防 止	友達のことを大切にしている。	89%	11%	0%	0%	89%	9%	1%	0%
	自分のことも大切にしている。	84%	12%	3%	1%	76%	17%	5%	2%
	「いじめは絶対にしてはならない」ことを考えて、友達と関わっている。	87%	11%	2%	0%	88%	11%	1%	0%

学校運営協議会の方から

※記載スペースの都合上、一部改変しております。ご了承ください。

幼稚園・小学校での取組や、アンケート結果についてご意見をいただきました。

コミュニティーフェスティバルでは、自分の考えをしっかりとまとめて発表し、紙を読んでいる子がほとんどおらず、子ども達の成長を感じた。2年生が以前取材をしてくれたが、短い時間に作業の様子をよく観察できていたことがわかった。

幼稚園での「自分のことは自分でできる」の項目に関して、大人はすぐに手を出そうとしてしまうが、我慢が必要だと感じた。時間がかかってもできたら褒めることで、「次もやってみよう」という自信につながる。

家庭学習に関して、宿題が出す側もする側も作業的になってしまうと、身に付かない。好きなことは前向きになれるので、苦手なことでも前向きに取り組むことができるように、個に応じた環境作りが大切である。

「自分のことを大切にしている」という項目については、高学年になるにつれ、自分を客観的に見つめることができた結果であり、成長の一つとして捉えることもできる。今後も自己肯定感を高めるための具体的な取組が必要。

大人の見目と子どもの見目には差がある。子どもにしたら精いっぱい努力して一段一段登っていることもあるので、そこを褒めていくことで、さらに一段登ることができる。子どもは親が言った言葉に影響を受けて育っていく。

アンケート項目を見て、小学校教育で大切にしていることがわかった。日本は他者を尊重することを前提としている文化があるように感じる。今回のアンケートを通して、子ども達の傾向に気付けたことは良かった。